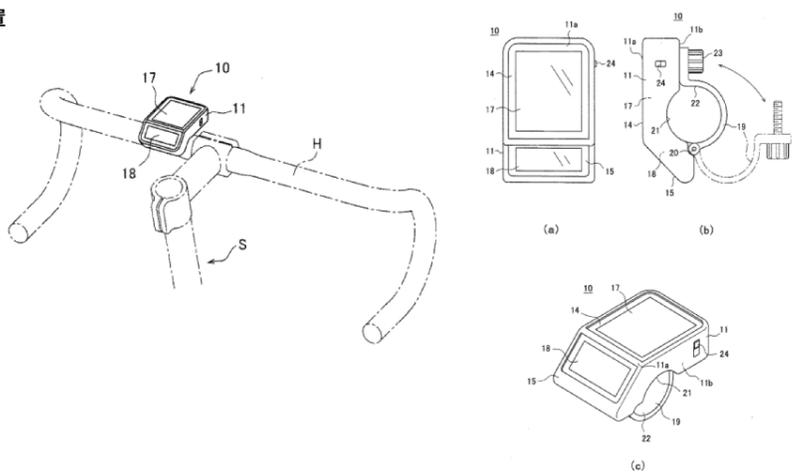
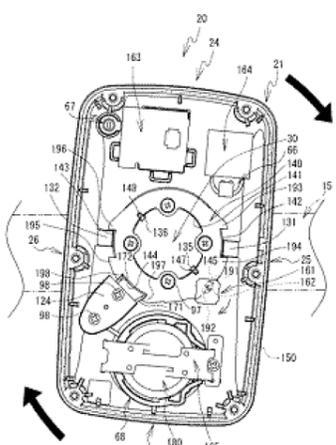
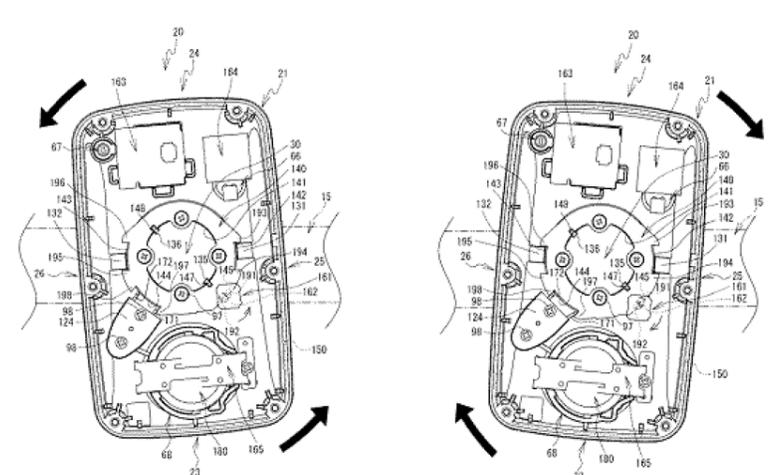
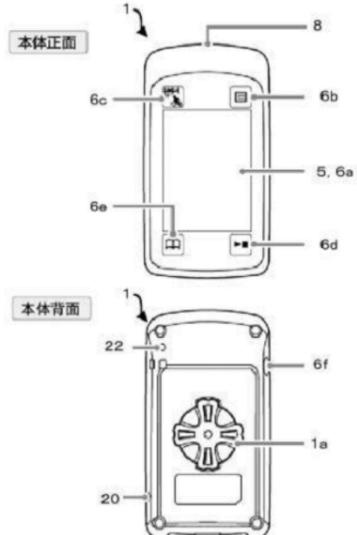
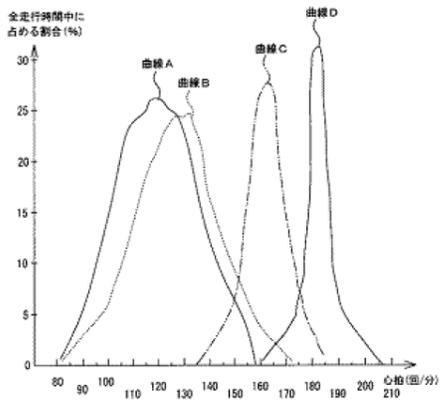
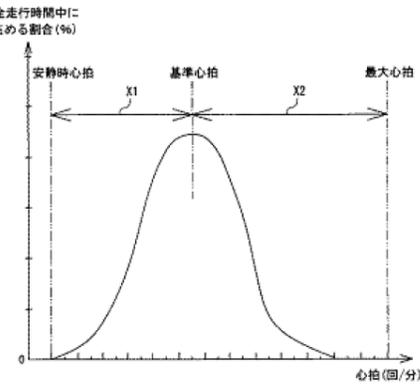
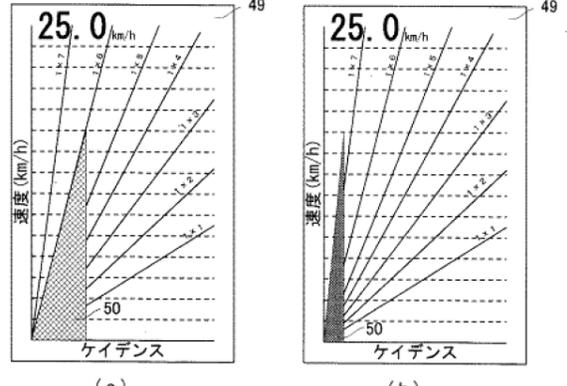


製品イメージ	複数画面をもったサイクルコンピュータや、操作しやすいサイクルコンピュータや、トレーニングに役立つ機能をもったサイクルコンピュータを実現できる。
製品のお客様のイメージ	見やすい画面表示を求めるサイクルコンピュータユーザ、操作しやすいサイクルコンピュータユーザ、トレーニングに活用したいサイクルコンピュータユーザなど、よりよいサイクルコンピュータを必要とするユーザ。
実施許諾対象企業様のイメージ	より高性能あるいは付加価値の高いサイクルコンピュータを提供するメーカー、輸入業者様など。電動自転車、シェアサイクル、フィットネスマシン、ゲームメーカー様など。

特許番号	請求項	概要	請求項の記載
おすすめ!	6023939	1 カラーディスプレイとモノクロディスプレイとを異なる方向を向けて配置した自転車用表示装置 	【請求項1】 第1の表示画面と、 第2の表示画面とを備え、 前記第1の表示画面と前記第2の表示画面とを異なる方向を向けて配置し、 前記第1の表示画面はカラーディスプレイとし、前記第2の表示画面はモノクロディスプレイとしたこと を特徴とする自転車用表示装置。
おすすめ!	6023939	3 地図を表示する画面と走行速度を表示する画面とを異なる方向を向けて配置した自転車用表示装置	【請求項3】 第1の表示画面と、 第2の表示画面とを備え、 前記第1の表示画面と前記第2の表示画面とを異なる方向を向けて配置し、 前記第1の表示画面には地図を表示する機能、 前記第2の表示画面には自転車の走行速度を表示する機能を備えること を特徴とする自転車用表示装置。
おすすめ!	6402407	1 異なる方向を向けた2つの画面のうち、消費電力の少ない方に高頻度で更新される情報を表示する。	【請求項1】 第1の表示画面と、前記第1の表示画面よりも相対的に電力消費の小さな第2の表示画面とを備え、 前記第1の表示画面と前記第2の表示画面と（以下、第1の表示画面と第2の表示画面を合わせて両表示画面という）を異なる方向を向けて一の筐体の表面に固定して配置し、 前記第2の表示画面には、前記第1の表示画面よりも走行中に高頻度に更新される情報を表示すること を特徴とする自転車用表示装置。
おすすめ!	5728703	1 走行中に変化しながらユーザーが把握可能な走行情報（例えば速度）を相対的に消費電力の小さな画面に常時表示するとともに、この走行情報と比べ走行中には表示画面に表示された走行情報の把握がユーザーにとって相対的に困難な走行情報（例えば地図）を消費電力抑制モードを有する相対的に消費電力の大きな画面に表示する自転車用表示装置	【請求項1】 自転車による走行中に走行に伴って変化する情報（以下、走行情報とする）をユーザーが目視可能に表示する表示装置であって、 第1の表示画面と、 前記第1の表示画面よりも相対的に電力消費の小さな第2の表示画面と、 前記第1及び第2の表示画面への表示制御を行う制御手段を備え、 前記制御手段は、走行情報のうち、走行中に変化し、かつ変化しながら前記ユーザーが把握可能な第2の走行情報を前記第2の表示画面に表示するとともに、前記第2の走行情報と比べ走行中には表示画面に表示された走行情報の把握が前記ユーザーにとって相対的に困難な第1の走行情報を前記第1の表示画面に表示する制御を行い、前記第2の表示画面には前記第2の走行情報を常時表示させる一方、前記第1の表示画面を所定の条件で電力消費抑制モードとする制御を行うことを特徴とする自転車用表示装置。

<p>おすすめ!</p> <p>6405505</p>	<p>1</p>	<p>筐体の端を叩くとリン音が鳴る自転車用の電子機器。</p> 	<p>【請求項 1】</p> <p>自転車において前記自転車の運転者が手で操作可能な位置に設置可能であり、前記自転車の速度を表示する表示面を運転者が視認可能な表示部を備える筐体を有する電子機器であって、</p> <p>前記表示部を備える筐体が、前記自転車側から突出する方向であって前記表示部の前記表示面の法線方向の軸部を中心に回転可能であり、</p> <p>前記自転車の運転者が手で前記自転車側から突出する方向の軸部を中心に当該筐体が回転するのに伴い、リン音を出力するリン音出力手段と、</p> <p>前記リン音出力手段による前記リン音の出力のオンオフを設定するリン音設定手段と</p> <p>を備え、</p> <p>前記リン音設定手段によって前記リン音の出力がオンに設定された場合、前記筐体の回転に伴って前記リン音出力手段から前記リン音を出力させること</p> <p>を特徴とする電子機器。</p>
<p>6010726</p>	<p>1</p>	<p>筐体が自転車側から突出する軸部を中心に回転可能であり、回転によりスイッチを電氣的に付勢する電子機器</p> 	<p>【請求項 1】</p> <p>自転車において前記自転車の運転者が手で操作可能な位置に設置可能な筐体を有し、</p> <p>前記筐体が、前記自転車側から突出する方向の軸部を中心に回転可能であり、</p> <p>当該回転に伴い、電氣的な切り替えを生じる電子機器であって、</p> <p>前記自転車に固定可能であり、前記自転車側から突出する前記軸部を中心に、前記筐体を前記回転可能に支持するベースと、</p> <p>前記筐体内に設けられ、前記ベースに対して対向配置された電装基板と、</p> <p>前記筐体内において前記電装基板の前記ベースへの対向面から前記ベース側に突出する操作子を有し、前記操作子が前記筐体の回転方向に付勢されることにより電氣的に切り換えられるスイッチと、</p> <p>前記ベースに設けられ、前記筐体及び前記電装基板と共に回転する前記操作子に対して当接して付勢することにより前記スイッチを電氣的に切り換える付勢部と</p> <p>を備えたこと</p> <p>を特徴とする電子機器。</p>
<p>5899573</p>	<p>1</p>	<p>2つのタッチ入力部をケースの表面に面一に配置し、一方のタッチに基づき走行状態に基づく走行時の処理の制御を行い、他方のタッチに基づき設定処理を行う</p> 	<p>【請求項 1】</p> <p>自転車に取り付け可能な電子機器であって、</p> <p>ケース本体と、表示手段と、</p> <p>前記表示手段上のタッチ位置を検出可能な第一タッチ入力手段と、</p> <p>タッチされたか否かを識別可能な第二タッチ入力手段と、</p> <p>自転車の走行状態を取得する取得手段と、</p> <p>第一タッチ入力手段、第二タッチ入力手段、及び、取得手段からの入力に基づいて所定の処理を実行する制御手段とを備え、</p> <p>前記制御手段は、前記所定の処理として前記取得手段の取得した自転車の走行状態に基づく走行時の処理を行い、前記第二タッチ入力手段へのタッチに基づき前記走行状態に基づく走行時の処理の制御を行う一方、前記第一タッチ入力手段へのタッチに基づき走行時の処理の設定処理を行い、</p> <p>前記第一タッチ入力手段は、前記ケース本体の正面に設け、</p> <p>第二タッチ入力手段は、前記ケース本体の正面であって前記第一タッチ入力手段の近傍に設け、そのタッチ面が前記ケース本体の表面と面一になるように構成したこと</p> <p>を特徴とする電子機器。</p>

6765610	1	<p>自転車トレーニングの際、心拍の負荷をかけすぎであることを音声出力する</p> 	<p>【請求項 1】 運転者が選択し得る複数のトレーニングレベルに応じた理想の運動情報であって心拍と一回のトレーニングに占める割合との関係である心拍分布である理想運動情報を記憶した第一記憶部を備え、 自転車の運転者の走行を開始してから現時点までのトレーニング時間における、心拍と一回のトレーニングに占める割合との関係である心拍分布である運動情報を取得し、取得した前記運動情報のうちの最も割合の高い心拍である第一の基準心拍を、前記運転者が選択したトレーニングレベルに応じた前記第一記憶部の理想運動情報の心拍分布のうちの最も割合の高い心拍である第二の基準心拍と比較して結果を出力する制御を行う制御手段を備え、 前記第一の基準心拍と前記第二の基準心拍との差に応じて、異なる音声を出力する機能を備え、 前記第一の基準心拍が前記第二の基準心拍を上回る場合に、負荷をかけ過ぎである旨の音声を出力する機能を備えることを特徴とするシステム。</p>
6941379	1	<p>理想運動情報との差を表示する</p> 	<p>【請求項 1】 自転車に取り付け可能であり、 前記自転車の運転者がトレーニングを行うトレーニング期間中に、前記運転者の現時点の運動状態の情報である運動情報を繰り返し取得し、 前記トレーニングの開始後に取得された前記運動情報に応じた第 1 情報、および前記トレーニングの開始後から現在までの前記運転者の運動状態の分布を示す運動情報と、記憶部に記憶された前記トレーニング期間における理想の運動状態の分布を示す情報である理想運動情報との差に応じた第 2 情報を出力する制御を行う機能を有し、 前記機能は、前記第 2 情報を、前記トレーニングの開始後から現在までの期間に占める各前記運動情報の割合と、前記理想運動情報により特定される各運動情報の割合とに基づいて出力する電子機器。</p>
5834288	1	<p>グラフなど、交差する 2 軸方向をそれぞれ走行速度とクランク回転速度として、自転車の多段変速機構における走行速度とクランク回転速度との関係を示す関数を表示させるとともに、現在の走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータを前記走行関数と関連付けて表示させる</p> 	<p>【請求項 1】 表示手段に対して、交差する 2 軸方向をそれぞれ走行速度とクランク回転速度として、自転車の多段変速機構における走行速度とクランク回転速度との関係を示す関数（以下走行関数とする）を表示させるとともに、現在の走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータ（以下、「走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータ」を相関データとする）を前記走行関数と関連付けて表示させるようにしたことを特徴とする自転車用電子システム。</p>
5834288	2	<p>自転車の多段変速機構における走行速度とクランク回転速度との関係を示す関数（以下、走行関数とする）と、取得した自転車の多段変速機構におけるフロントギアとリアギアの組み合わせのギア比を複数表示させ、それらに関連付けて現在走行中の前記ギアポジションを表示させる</p>	<p>【請求項 2】 表示手段に対して、自転車の多段変速機構における走行速度とクランク回転速度との関係を示す関数（以下、走行関数とする）と、取得した自転車の多段変速機構におけるフロントギアとリアギアの組み合わせ（以下、「自転車の多段変速機構におけるフロントギアとリアギアの組み合わせ」をギアポジションとする）のギア比を複数表示させ、それらに関連付けて現在走行中の前記ギアポジションを表示させることを特徴とする自転車用電子システム。</p>

5834288	請求項 3	現在走行中の自転車の多段変速機構におけるフロントギアとリアギアの組み合わせ（以下、ギアポジションとする）に対応する、自転車の多段変速機構における走行速度とクランク回転速度との関係を示す関数（以下走行関数とする）の候補が複数存在する場合には、表示手段に対して、それら複数の候補の走行関数、ギアポジションあるいはギア比と関連付けて現在の走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータを表示させる自転車用電子システム。	<p>【請求項 3】</p> <p>現在走行中の自転車の多段変速機構におけるフロントギアとリアギアの組み合わせ（以下、ギアポジションとする）に対応する、自転車の多段変速機構における走行速度とクランク回転速度との関係を示す関数（以下走行関数とする）の候補が複数存在する場合には、表示手段に対して、それら複数の候補の前記走行関数、前記ギアポジションあるいはギア比と関連付けて現在の走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータ（以下、「走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータ」を相関データとする）を表示させることを特徴とする自転車用電子システム。</p>
5834288	4	所定のギア比での、自転車の多段変速機構における走行速度とクランク回転速度との関係を示す関数において走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータを経時的に取得すると共に登り傾斜量を取得し、過去の登り傾斜量に対して現在の前記登り傾斜量を関連付けて現在の相関データを表示させる自転車用電子システム。	<p>【請求項 4】</p> <p>所定のギア比での、自転車の多段変速機構における走行速度とクランク回転速度との関係を示す関数（以下走行関数とする）において走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータ（以下、「走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータ」を相関データとする）を経時的に取得すると共に登り傾斜量を傾斜検出手段から取得し、過去の前記登り傾斜量に対して現在の前記登り傾斜量を関連付けて現在の前記相関データを表示手段に表示させることを特徴とする自転車用電子システム。</p>
5834288	9	経時的に取得される、現在の走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータが、対応するギア比での、自転車の多段変速機構における走行速度とクランク回転速度との関係を示す関数に対してずれを生じていると判断した場合にその旨の報知をさせる自転車用電子システム	<p>【請求項 9】</p> <p>経時的に取得される、現在の走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータ（以下、「走行速度とその走行速度に対応するクランク回転速度との相関関係を示すデータ」を相関データとする）が、対応するギア比での、自転車の多段変速機構における走行速度とクランク回転速度との関係を示す関数（以下、走行関数とする）に対してずれを生じていると判断した場合にその旨の報知をさせることを特徴とする自転車用電子システム</p>
5934975	1	今回のトレーニング時間に占める取得した運動情報と、複数のトレーニングレベルから運転者によって選択されたトレーニングレベルに応じた理想運動情報を運転者が比較可能に出力する	<p>【請求項 1】</p> <p>自転車の運転者の現在の運動状態の情報である運動情報を取得し、取得した前記運動情報を、第一記憶部に予め記憶された運転者のトレーニングレベルに応じた理想の運動状態の情報である理想運動情報と比較して結果を出力する制御を行う制御手段を備え、</p> <p>前記第一記憶部には、前記理想運動情報として、自転車の一回の全走行時間に占める前記理想運動情報が複数の前記トレーニングレベル毎に特定可能に記憶され、</p> <p>前記制御手段は、取得した前記運動情報に基づき、今回のトレーニング時間に占める取得した前記運動情報と、前記複数のトレーニングレベルから運転者によって選択されたトレーニングレベルに応じた前記理想運動情報を前記第一記憶部から読み出して、運転者が比較可能に出力する制御を行うことを特徴とするシステムを備える自転車に取り付け可能な電子機器。</p>
5934975	21	自転車の運転者の現在の運動状態の情報である運動情報を取得し、記憶された過去の運動情報について、所定期間毎の累積値、平均値、上限値、及び下限値のうち少なくとも何れかを含む特徴情報を算出して記憶するなど	<p>【請求項 2 1】</p> <p>自転車の運転者の現在の運動状態の情報である運動情報を取得し、取得した前記運動情報を読み出し可能に記憶する第二記憶部に記憶された過去の運動情報について、所定期間毎の累積値、平均値、上限値、及び下限値のうち少なくとも何れかを含む特徴情報を算出し、第三記憶部に読み出し可能に記憶する制御を行う制御手段を備え、</p> <p>前記制御手段は、取得した前記運動情報を、第一記憶部に予め記憶された運転者のトレーニングレベルに応じた理想の運動状態の情報である理想運動情報と比較して結果を出力する制御を行い、</p> <p>前記第一記憶部には、前記理想運動情報として、自転車の一回の全走行時間に占める前記理想運動情報が複数の前記トレーニングレベル毎に特定可能に記憶され、</p> <p>前記制御手段は、取得した前記運動情報に基づき、今回のトレーニング時間に占める取得した前記運動情報と、前記複数のトレーニングレベルから運転者によって選択されたトレーニングレベルに応じた前記理想運動情報を前記第一記憶部から読み出して、運転者が比較可能に出力する制御を行うことを特徴とするシステム。</p>

5934975	22	<p>運転者の最大時心拍の情報である最大時心拍情報を取得し、複数のトレーニングレベル毎にそれぞれ記憶され、自転車の一回の全走行時間に占める心拍の理想的な分布をグラフで示した理想心拍分布情報を取得した最大時心拍情報に基づき補正する制御を行うなど</p>	<p>【請求項 2 2】 自転車の運転者の現在の運動状態の情報である運動情報を取得し、取得した前記運動情報を、第一記憶部に予め記憶された運転者のトレーニングレベルに応じた理想の運動状態の情報である理想運動情報と比較して結果を出力する制御を行う制御手段を備え、 前記運動情報は、少なくとも運転者の心拍情報を含み、 前記第一記憶部には、前記理想運動情報として、自転車の一回の全走行時間に占める心拍の理想的な分布をグラフで示した理想心拍分布情報が前記複数のトレーニングレベル毎にそれぞれ記憶され、 前記制御手段は、 運転者の最大時心拍の情報である最大時心拍情報を取得し、取得した前記最大時心拍情報に基づき、前記第一記憶部に記憶された前記理想心拍分布情報を補正する制御を行うことを特徴とするシステム。</p>
5934975	31	<p>無酸素運動レベルでの自転車の走行時間を計測し、当該計測した走行時間と、前記無酸素運動レベルでの自転車の走行中に運転者の心拍を計測する心拍計から取得した心拍情報とに基づき、運転者の体力を回復させる為の心拍の目標値と時間を算出し出力するなど</p>	<p>【請求項 3 1】 無酸素運動レベルでの自転車の走行時間を計測し、当該計測した走行時間と、前記無酸素運動レベルでの自転車の走行中に運転者の心拍を計測する心拍計から取得した心拍情報とに基づき、運転者の体力を回復させる為の心拍の目標値と時間を算出し出力する制御手段を備え、 前記制御手段は、自転車の運転者の現在の運動状態の情報である運動情報を取得し、取得した前記運動情報を、第一記憶部に予め記憶された運転者のトレーニングレベルに応じた理想の運動状態の情報である理想運動情報と比較して結果を出力する制御を行い、前記第一記憶部には、前記理想運動情報として、自転車の一回の全走行時間に占める運動状態の分布の情報である理想分布情報が複数の前記トレーニングレベル毎に特定可能に記憶され、 前記制御手段は、取得した前記運動情報に基づき、今回のトレーニング時間に占める前記運動状態の分布の情報である運動分布情報を作成し、前記複数のトレーニングレベルから運転者によって選択されたトレーニングレベルに応じた前記理想分布情報を前記第一記憶部から読み出して、作成した前記運動分布情報と、読み出した前記理想分布情報とについて、運転者が比較可能に出力する制御を行うことを特徴とするシステム。</p>